

器09 医療用エックス線装置及び医療用エックス線装置用エックス線管
一般医療機器 光輝尽性蛍光板用カセット（70039000）

レジウスカセット RC-110L

【形状・構造及び原理等】

〈形状・構造〉

コンピューテッドラジオグラフに使用する放射線用フィルムカセット（レジウスカセット RC-110L：以下撮影専用カセットという）の一般的構造を示します。

〈撮影専用カセット（レジウスカセット RC-110L）〉

内部に光輝尽性蛍光板（レジウスプレート：以下RPという）を収納し、RPを保護します。

サイズ表示ラベル

名称及びサイズが記されています。

UPPER ラベル

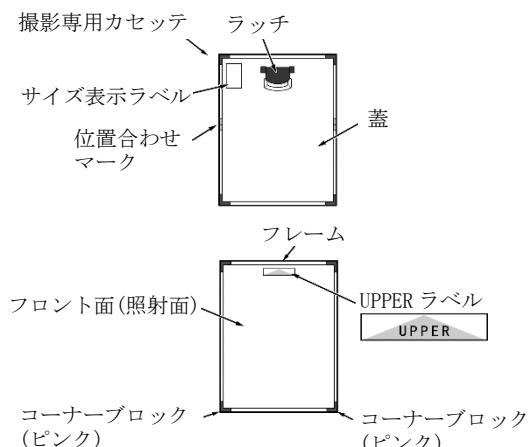
このラベルが貼ってあるフレームが画像の上部になるように撮影を行います。

ラッチ

撮影専用カセットの蓋を開ける際、引き上げます。

位置合わせマーク

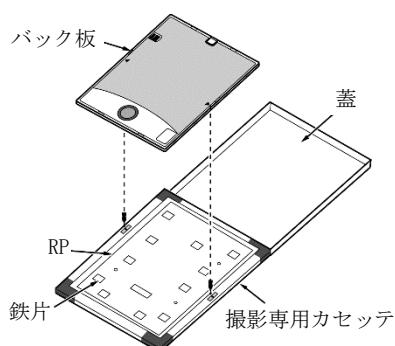
撮影専用カセットへのRPの装填及び取り出す際、読み取り専用カセットの位置合わせマークと合わせます。



〈RP（レジウスプレート）〉

放射線治療位置決め画像データを記録します。

蛍光体裏面に、読み取り専用カセットのマグネットに接着させるための鉄片が付いています。



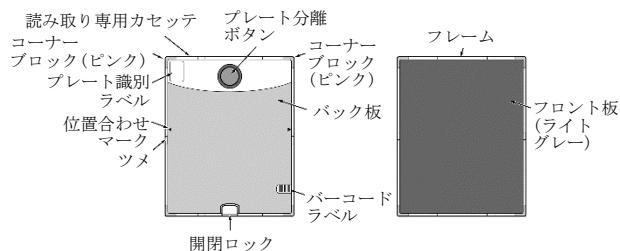
鉄片

読み取り専用カセットパック板のマグネットと接着させます。

〈読み取り専用カセット（レジウスカセット RC-110R）〉

撮影専用カセットで撮影したRPからダイレクトディジタイザ DD-741（以下REGIUS MODEL 170という）又はダイレクトディジタイザ DD-941（以下REGIUS MODEL 190という）で画像データを読み取る際に使用します。

パック板裏面にRPを接着させるためのマグネットが貼り付けてあります。



位置合わせマーク

撮影専用カセットからRPを装填及び取り出す際、撮影専用カセットの位置合わせマークと合わせます。

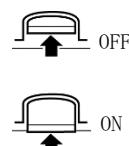
プレート分離ボタン

接着したRPを分離するときに使用します。

プレート識別ラベル

名称、サイズ、読みとるRPの種類を記しています。

開閉ロック



読み取り専用カセットのロックをON/OFFするときに使用します。開閉ロック部を矢印方向に押すにより、ロックON/OFF状態を交互に繰り返します。

〈使用環境条件〉

温度 : 10~30°C

相対湿度 : 80%以下

〈原理〉

撮影専用カセット内に装填しているRP中の光輝尽性蛍光体にX線が照射されると、光輝尽性蛍光体はX線のエネルギーを吸収し、記録します。REGIUS MODEL 170又はREGIUS MODEL 190のレーザー光によって光輝尽性蛍光体に蓄積しているX線画像データを読み取ります。

【使用目的又は効果】

本撮影専用カセットは位置決め撮影に使用します。

【使用方法等】

- (1) 撮影前に読み取り専用カセットでRPの消去を行います。
(読み取り専用カセットを使用する前に、位置決め画像用であることを確認します。)

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。

- (2) 撮影専用カセッテに RP を装填します。
読み取り専用カセッテのロックを外し、フロント板と RP のついたバック板を外します。撮影専用カセッテとバック板の位置合わせマークとを合わせてバック板をセットします。その後プレート分離ボタンを押しながらバック板を持ち上げて RP を外し、撮影専用カセッテに装填します。撮影専用カセッテの蓋を閉じ、確実にロックしてください。
- (3) UPPER ラベルが貼ってあるフレームが画像の上部にくるように撮影を行います。
- (4) 撮影終了後、暗室で読み取り専用カセッテに RP を詰め替えます。
撮影専用カセッテの蓋を開け、読み取り専用カセッテのバック板を位置合わせマークに合わせセットし、RP を接着させて取り出します。
読み取り専用カセッテのフロント板と RP 付きバック板と合体させ確実にロックします。
上記作業が終了するまでは暗室内で行ってください。
- (5) 読み取り専用カセッテを REGIUS MODEL 170 又は REGIUS MODEL 190 に投入し、画像データの読み取りを行います。

【使用上の注意】

- (1) 危険防止の為カセッテ取扱い中の落下に対し十分注意すること。足の上に落とすとケガをするおそれがある。
- (2) カセッテ蓋の開閉時に、手などの挟み込みに十分注意すること。
- (3) 読み取り専用カセッテのバック板にはマグネットを使用している。ペースメーカーを使用している方や電子機器に近づけないように注意すること。
- (4) 高温、高湿、直射日光、各種放射線等のあたる場所、並びに水かかる場所では使用しないこと。
- (5) 撮影専用カセッテ、読み取り専用カセッテ及び RP は弊社の指定するものを使い、それぞれ他の目的では使用しないこと。
- (6) 撮影専用カセッテを持ち運ぶ際には、危険防止のため蓋がロックしていることを確認すること。
- (7) 撮影済み RP を読み取り専用カセッテに詰め替えるときは、暗室でおこなうこと。セーフライトを用いる場合にはブルーを使用すること。明室で詰め替えた場合には、RP に記憶された画像が劣化する。
- (8) 読み取り専用カセッテを REGIUS MODEL 170 又は REGIUS MODEL 190 に投入する時は、ロックしていることを確認すること。
- (9) 読み取り専用カセッテのバック板にある鉄箔シール及びバーコードラベルを汚したり、シールを貼ったりしないこと。REGIUS MODEL 170 又は REGIUS MODEL 190 で読み取りできなくなることがある。
- (10) カセッテ内部に水等の液体や、ピン、クリップ等の異物が入らないように注意しながら使用すること。
- (11) カセッテ及び RP は落下させたり、折り曲げたり、強い衝撃を与えると変形、破損があるので、丁寧に取り扱うこと。
- (12) RP を長時間蛍光灯の下や太陽光の下で放置しないこと。
- (13) RP の装填／取り出し時に、RP の蛍光面や撮影専用カセッテ内部の部品を損傷したり、汚したりすることのないように注意すること。
- (14) 絶対に分解したり、修理および改造を行ったりしないこと。画質低下や、撮影専用カセッテによる撮影に支障をきたす原因となる。修理が必要な場合は最寄りの弊社サービス窓口に連絡すること。
- (15) クリーニングで使用する無水エタノールは、化学薬品である。薬品メーカーの取扱注意事項を守ること。
- (16) 廃棄する場合は、産業廃棄物となる。必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を依頼すること。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- (1) 撮影専用カセッテは水のかからない場所に保管してください。
- (2) 撮影専用カセッテは高温高湿やほこりの多い場所、直射日光があたる場所や強い紫外線を含む各種放射線のあたる場所を避けて、10~40°C、80%RH 以下の場所に保管してください。
- (3) 平積みすると変形する可能性があるので、必ず立てて保管してください。
- (4) 撮影専用カセッテに荷重をかけて変形させないでください。

〈使用耐用年数〉（自主基準）

有効使用期間は密着性、遮光性の低下、変形、外部の損傷により、診断画像の劣化をきたすまでとし、このような場合には、新品の撮影専用カセッテと交換してください。

【保守・点検に係る事項】

- (1) 撮影専用カセッテの使用・保守の管理責任は使用者側にあります。
- (2) 撮影専用カセッテを安心してご使用いただくために、使用者による日常及び定期点検を必ず行ってください。（1回／週）
 1. 表面の汚れの有無確認とクリーニング：不織布に無水エタノールを少量含ませ清掃してください。
 2. 外部の損傷程度の確認（撮影専用カセッテロック部、コーンアブロック部、フレーム変形等）
 3. バック板、フロント板の反りがないか確認してください。
- (3) 故障時の対応
 1. RP 表面が著しくキズついた場合
RP 蛍光体表面の保護フィルムがキズついたら、破れたりした場合、直ちに使用を中止し新品と交換してください。
 2. 落下等により、撮影専用カセッテが変形した場合
画像に支障を与えるおそれがありますので、直ちに使用を中止し新品と交換してください。
 3. 撮影画像に故障（画像欠点）が出た場合
RP 表面にキズ、ゴミ、異物等がないか確認し、プレートのクリーニングを行ってください。クリーニング後再度テスト撮影し、診断に支障がある場合には使用を中止し新品と交換してください。
 4. 感染防止
RP カセッテを媒介とした感染を防止するために、適切に RP カセッテのクリーニングを実施してください。
 5. 修理に出す場合
患者様血液、体液等が付着している場合は、感染を防止するため、クリーニングした後に修理をご依頼頂けますよう、お願いいたします。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】(*)

製造販売業者：ヨニカミノルタ株式会社

電話番号：042-589-8421



本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。